

ステップアップ切り替えスイッチ

メインスイッチをひねって ON◀-▶OFF の動作を繰り返すことで
【赤色(点滅)】→【赤色(点灯)】→【白色(ライト灯)】の順に切り替わります。

1.【点滅】メインスイッチをON◀の方向に回転するとLED(赤色)が点滅。



2.【点灯】その状態からメインスイッチを▶OFF、再度 ON◀にするとLED(赤色)が点灯。



3.【ライト点灯】繰り返しメインスイッチを▶OFF、ON◀でライト(白色)が点灯。



※非常信号灯としての使用を最優先し、メインスイッチを、▶OFFして約30秒経過すると、ステップアップ切り替え機能が自動でリセットされ、次にメインスイッチをON◀にした際には、いつでも「LED(赤色)点滅」になります。

※赤色(点滅または点灯)とライト(白色)点灯の同時発光はできません。

災害時や防災アイテムとしても

白色LED
ライト灯



KS-100L3

ライト機能付きモデル

スタンダードモデル



KS-100E3

3-WAYボディ構造

車両によって異なる形状の発炎筒収納ホルダーにもスッキリ収まる3-WAYボディ構造。

1-WAY 装着時



32mmφタイプ



32mmφタイプの発炎筒が装着されているホルダーの場合、透明アダプタと、メインスイッチアダプタを外さずに出荷状態そのままご利用いただけます。

2-WAY 装着時



27mmφタイプ



27mmφタイプの発炎筒が装着されているホルダーの場合、上記写真のように、メインスイッチアダプタ(A)と透明アダプタ(B)を取り外してご利用ください。

3-WAY 装着時



27mmφストレートタイプ

本製品ボディの凹凸や出っ張り等により、ピタッと収まらない車両があります。この場合上記2-WAYの状態から、下記の説明のように回すと、レンズカバー部分が偏心に回転し、ボディに平らな部分ができます。ホルダーの形状に合わせてご利用いただけます。元に戻す時は「左」回転で戻してください。同方向へ角度も回すと調整します。

※発炎筒ホルダーはそれぞれ異なります。車両に装着する際は車両側ホルダー形状に見合うタイプを確認してから装着してください。

※一度取り外したメインスイッチアダプタ(A)・透明アダプタ(B)は、テーパー形状のため、差し込む方向に注意してください。無理な力を加えたり、誤った取り付け方をすると、破損、ガタつきの原因につながる場合があります。



強カマグネットでクルマのボディにピタリと固定



【車検対応】電子の光で夜間の大きな安全性を追求

- 9割の高輝度発光ダイオードの強力な光が、あなたのクルマの存在を知らせます。
- 長時間点滅20時間以上(新品アルカリ乾電池使用時)、発炎筒に比べて圧倒的な長時間発光で大きな安全性を保持。
- 底部マグネットにより、車両ボディなど(鉄部)にピタリと取付OK。
- 車種ごとに異なる発炎筒ホルダーに対応。(一部、非対応車あり)
- 発炎筒のように雨を気にすることもなく、簡単、確実操作。
- 単回乾電池2個使用。
- 製品出荷時、本体にはパッケージされたテスト用乾電池が挿入されています。ご利用前に必ず乾電池を取り出しパッケージを剥がして+をおさめの上、ご利用ください。
- 同梱の乾電池はモニターバッテリーですので、作動テストをしないでください。もし電池容量不足の場合は交換して下さい。

◎メインスイッチをOFFからONの方向に回転すると点滅します。

■非常信号灯と発炎筒の性能比較表

| | 非常信号灯 | 発炎筒 |
|-------|---|------------------------------------|
| 機能性 | ○ 煙が出ないのでトンネル内等の使用も可能 底面の磁石により車両側面等への固定も可能 | △ 煙により障害物を越えて注意喚起が可能 |
| 操作性 | ◎ スイッチONのみで点灯 混乱時に誰でも容易に操作可能 | × 点灯までの手順が必要 年配者/混乱時の迅速な作業に不変 |
| 効力持続性 | ◎ 著しい電池消費が限られ数時間に渡り発光。 (使用電球はLEDの為、電池消費は極めて微量) | △ 一般的に約5分間 |
| 有効期限 | ○ 電池消費を控れば、ほぼ永久 | × 製造後4年 |
| 視認性 | ◎ 夜間200m以上先からの確認 | ○ 夜間200m以上先からの確認 |
| サイズ | 概：発炎筒同等サイズ | φ27~83mm L130~150mm |
| 取扱い | ○ 全く問題なし | × 火災予防法対象品 貯蔵は300本(25kg)までと制限あり |